

作田川の津波対策について

平成２５年３月７日
千葉県

九十九里沿岸地域における河川津波対策

九十九里沿岸域において、東北地方太平洋沖地震で発生した津波により甚大な被害が発生。



千葉県では、津波対策の施設で防御する目標を
「数十年から百数十年に一度程度の頻度で来襲するといわれる津波から被害を防止すること」としている。

東日本大震災での被害（１）

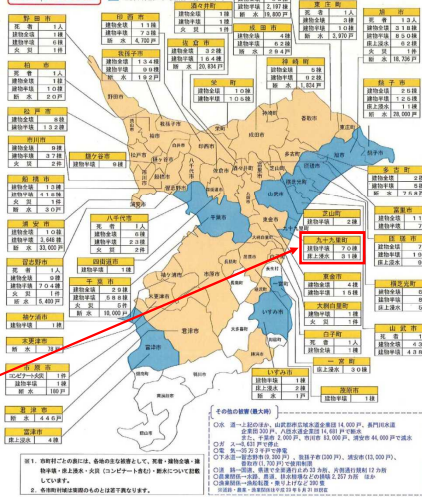
東日本大震災による県内の被害状況

(平成 24 年 3 月 1 日 15 時現在 千葉県防災危機管理監防災危機管理課調べ)

被害の概況

【人的被害】	○死者	20人	○行方不明者	2人	○負傷者	251人
【建物被害】	○全壊	798棟	○半壊	9,923棟	○一部破損	46,828棟
	○床上浸水	154棟	○床下浸水	722棟	○建物火災	15件

各地の主な被害

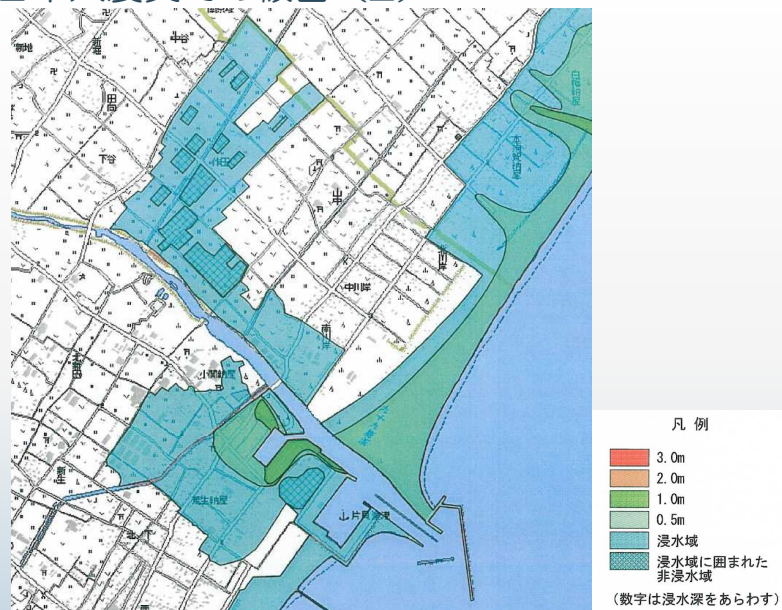


九十九里町
建物半壊：70棟
床上浸水：31棟

出典先：千葉県ホームページより

2

東日本大震災での被害 (2)



出典先：千葉県ホームページより

3

東日本大震災での被害（3）

①



②



決壊した木戸川と、アスファルトとガードレールが破壊された周辺道路

出典先：山武市ホームページより

4

東日本大震災での被害（4）

③



コンクリート塀も押し倒す
水の威力（小松地区）

④



流されてしまった2階建て
のプレハブ（小松地区）

出典先：山武市ホームページより

5

東日本大震災での被害（５）



⑤
津波によりアスファルトがえぐられ、電柱も折れ曲がっている海岸（蓮沼地区）



⑥
津波で冠水した道路



⑦
津波で冠水した道路と漂流してきたごみ。

出典先：山武市ホームページより
：千葉県ホームページより

6

津波防御方式

- 津波防御方式は、「堤防方式」「津波水門方式」
- 「津波水門方式」は、地震時に確実に閉鎖できる施設や、津波発生時における操作員の安全性の確保、さらに定期的なメンテナンスなど多くの課題がある。



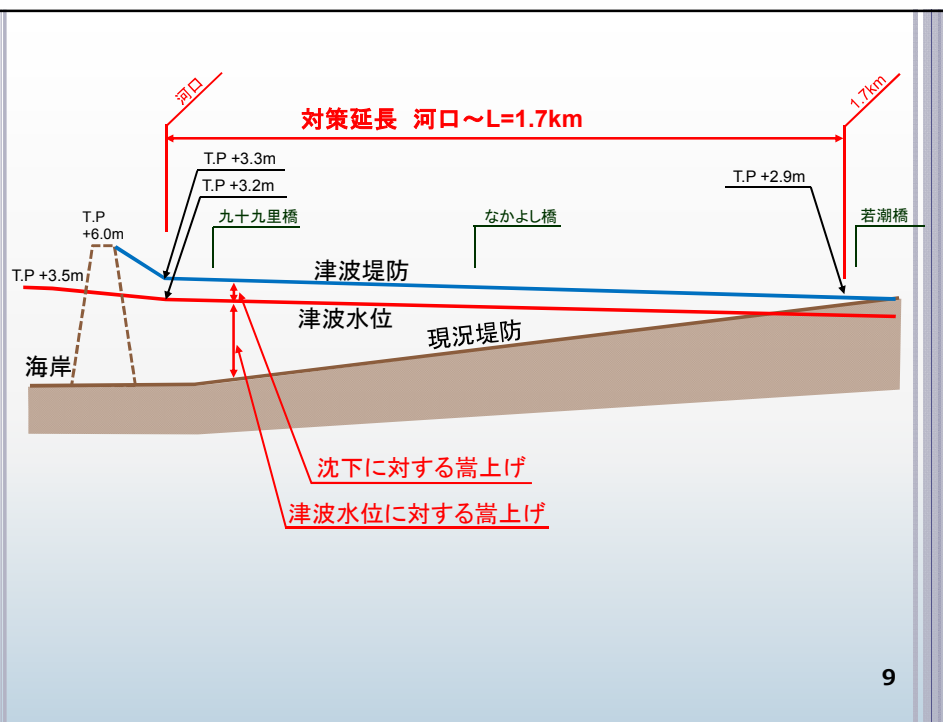
河川津波対策には「堤防方式」を採用。

7

河川津波対策の検討区間と基本構造



8

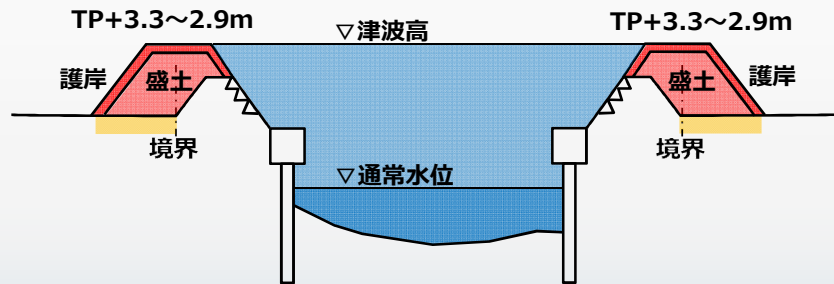


9

河川津波対策の基本構造（１）

嵩上げイメージ図

現況から0.1～1.9m程度の嵩上げ



10

河川津波対策の基本構造

嵩上げイメージ図

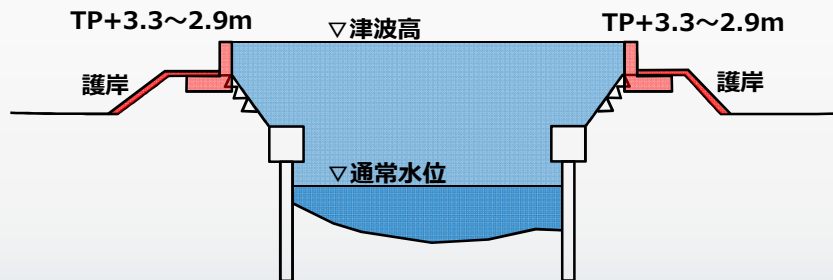


11

河川津波対策の基本構造（２）

パラペットイメージ図

現況から0.1～1.9m程度の嵩上げ



12

河川津波対策の基本構造

パラペットイメージ図



13